

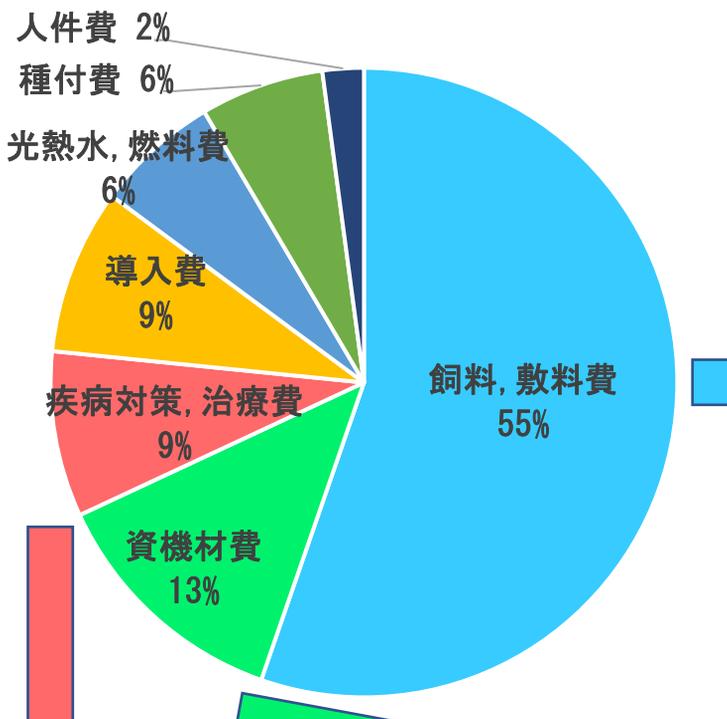
# 生産費低減対策の実施状況

# 乳用牛:20農場を調査

20農場が取組実施と回答



対策実施項目 (複数回答含む)



飼料, 敷料費対策の概要

自給飼料の増産	62%
安価な飼料の利用	19%
安価な取引業者への変更	15%
飼料の値下げ交渉の実施	4%

疾病対策, 治療費対策の概要

搾乳量の抑制	25%
疾病の早期発見・治療	25%
事故率の低減	25%
清掃・消毒の強化	25%

資機材費対策の概要

修繕費の抑制	33%
更新頻度の減	33%
資機材の必要最低限の利用	17%
修繕費の値下げ交渉実施	17%

裏面に各対策の内容を記載してあります

# 生産費低減対策の実施状況 乳用牛の回答一覧

項目	取組概要	内容
飼料, 敷料費	自給飼料の増産	自給粗飼料の作付面積を拡大
		飼料用米の作付面積を拡大
		購入粗飼料の量を減らし, 稲わらや稲WCSの給与割合を増加
		2番草, 3番草まで収穫
	安価な飼料の利用	飼料を単味で購入し, 自家配合して給与 配合内容が同程度の安価な飼料を購入
		輸入乾草の利用をやめ, 安価な北海道産粗飼料に変更 購入粗飼料をより安価なオーツヘイに変更
	安価な取引業者への変更	耕畜連携を結んでいる農家から粗飼料を安く購入 配合飼料以外の各飼料について, 安い業者に変更
飼料の値下げ交渉の実施	複数の飼料会社に値下げ交渉し, 価格競争させる	
資機材費	修繕費の抑制	機械の修繕等はできる限り自分で実施
	更新頻度の減	今ある機材をできる限り修繕し, 新規購入を回避
	資機材の必要最低限の利用	必要最低限の重機のみを所有し, 維持費を削減
	修繕費の値下げ交渉の実施	業者に修繕を頼むときは値下げ交渉を実施
疾病対策, 治療費	搾乳量の抑制	牛に負担がかからないように, 搾乳量を抑制
	疾病の早期発見・治療	牛の観察を強化
	事故率の低減	作業の見直し・省力化を行い, 飼養管理に割く時間や手間を増加
	清掃・消毒の強化	牛舎内を整理整頓及び牛床を清潔に保ち, 治療費等を削減
導入費	後継牛の自家生産	後継牛を自家育成で確保 (性判別精液使用)
		後継牛を自家育成で確保 (性判別精液使用せず)
更新頻度の減	搾乳牛を以前より長く飼養し, 導入回数を削減	
光熱水, 燃料費	電気の契約内容の変更	電気の基本料金を平均使用量に基づくプランに変更
	ファンの電気使用量の削減	牛舎内の送風をインバーター制御で調整
	ファンの運転時間の削減	25℃以下になったらファンの運転を中止
種付費	種付け費用の削減	自己もしくは農場従業員で人工授精を実施
人件費	新規雇用の回避	業務の効率化を心がけ最低限の人員で対応